

2018 年 4 月大学院商学研究科 博士後期課程入学試験問題 専門科目

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、問題用紙および解答用紙に触れないこと。
2. 問題用紙および解答用紙はそれぞれ別の用紙になっている。
3. 出願時に選択した問題を解答すること。
(出願時に選択した科目と異なる科目を解答した場合は採点対象外とする)
4. 試験開始の合図後、解答用紙左上の指定された口内に選択した科目名を、所定の欄に受験番号、氏名をわかりやすく正確に記入すること。また、所定の欄以外に受験番号、氏名などを記入しないこと。
5. 解答は、黒色または青色のインクのペンまたはボールペンを使用し、問題ごとに所定の解答用紙に解答すること。
6. 修正液または修正テープの使用は認める。
7. 消しゴムで文字を消すことができるインクのペンまたはボールペンは使用しないこと。
8. 筆記用具、修正液および修正テープは貸与しない。
9. 問題用紙および解答用紙は原則として取り替えない。

以 上

2018 年 4 月大学院商学研究科 博士後期課程入学試験問題

専門科目

次の設問の中から、あらかじめ選択した 2 題を論述せよ。

[注意]

- ① 選択した科目名を解答用紙左上の指定された□内に記入のこと。
- ② 選択した問題文をあらためて書く必要はない。
- ③ 答えは日本語で横書きのこと。

経営組織

以下のすべての問いに答えなさい。

- (1) 経営トップによる個人的意思決定は合理的アプローチと限定された合理性の観点から描くことができる。これら 2 つの観点を説明するとともに、個人的意思決定と組織的意思決定の違いを説明しなさい。
- (2) 組織内のグループ間ないし部門間でコンフリクトが生じる。そうしたコンフリクトの源泉を述べるとともに、それらの関係性について説明しなさい。

経営戦略

- (1) Jay Barney が提唱した VRIO フレームワークとは何で、「V」「R」「I」「O」のそれぞれが意味する概念は何か。その内容を説明せよ。
- (2) VRIO フレームワークが有する分析フレームワークとしての限界について 2 点あげ、説明せよ。
- (3) Michael Porter が提唱した事業戦略における generic strategies とは何か。説明せよ。
- (4) VRIO フレームワークと generic strategies は、どのような形で補完的に、企業の持続的競争優位の源泉を説明するか。両者の理論的限界について言及しつつ、説明せよ。

消費者行動論

以下のすべての問いに答えなさい。

- (1) 消費者関与という概念について、以下の用語を利用して説明しなさい。
認知、感情、知識。
- (2) 多属性態度モデルについて説明した上で、消費者行動を理解するために、このモデルがどのように役立つかについて考察しなさい。

国際ビジネス論

次の2つの設問に解答しなさい。

- (1) 国際ビジネス活動における外部化(externalization)と内部化(internalization)の役割の違いについて概説しなさい。
- (2) 外部化と内部化の中間形態である戦略的提携(strategic alliance; SA)が、VUCA(volatility, uncertainty, complexity, ambiguity)と称される21世紀のグローバル競争環境において発揮する優位性について、具体例を挙げて分析しなさい。

財務会計 1

- (1) Fama (1970) は市場の効率性を3種類の効率性に分類している。そのそれぞれについて簡潔に説明せよ。
- (2) 上記(1)で説明した3種類の効率性のうち、会計情報の有用性の検証を行う際に最も関連が深いものはどれかを理由をつけて示せ。
- (3) 上記(2)でとりあげた効率性が実際の証券市場で成り立っていると仮定した場合に、個々の企業による会計方針の変更に対して証券市場がどのように反応するはずであることを説明せよ。
- (4) 上記(2)でとりあげた効率性が実際の証券市場で成り立っていると仮定した場合に、個々の企業の決算発表に対して証券市場がどのように反応するはずであることを説明せよ。
- (5) 上記(2)でとりあげた効率性が現実の証券市場で成り立っているか否かについて、既存の会計学の文献にもとづいて見解を述べよ。

財務会計 2

(1) 日本における現行の会計基準のもとでの以下の会計処理方法について、簡潔に説明しなさい。

①外貨建有価証券に係る決算時の会計処理方法

②支配獲得後に子会社株式を追加取得した場合の会計処理方法

(2) 金融商品に係る「認識」と「認識の停止」について説明した上で、論じなさい。

管理会計 2

多くの企業では、予算を用いて経営管理を行っている。企業予算に関連する以下の各問にすべて解答しなさい。

(1) 多くの企業が毎年編成する予算の定義について、2行以内で説明しなさい。

(2) 予算の三つの機能について、それぞれ、2行以上5行以内で説明しなさい。

(3) 予算を編成するときのおおよその手順について、10行以上20行以内で説明しなさい。

(4) 予算を用いた経営管理に対しては、そのデメリットを指摘する論者もいる。その論者たちが主張する予算または予算管理のデメリット、および、その論者たちが提唱するデメリットを克服するための方策について、それぞれ、5行以上10行以内で説明しなさい。

以下余白

